

令和5年度新型コロナウイルス
感染症対策関連の主な事業概要
(9月補正予算)

	(当初)	(9月補正後)
全体	60,014,452千円	→ 35,517,682千円
一般会計	59,950,932千円	→ 35,454,162千円
国保特会	63,520千円	→ 63,520千円

厚生・産業常任委員会資料1-2
令和5年(2023年)10月6日
健康医療福祉部

(1) 医療提供体制の充実・確保 (当初) 37,218,724千円 → (9月補正後) 20,855,781千円

	(当初)	(9月補正後)
健危 ①病床確保事業 新型コロナウイルス感染症対策として、患者が入院するための病床を確保する	31,338,824千円	→ 17,257,818千円 国制度変更による
健危 ②滋賀県安心ケアステーション運営 感染拡大期に確保病床での入院受入が困難な場合等に、必要な医療・介護を提供できる体制を整備する	1,435,060千円	→ 94,907千円 国制度変更による
健危 ③新型コロナウイルス感染症患者受入医療機関等施設・設備整備事業費補助金 入院医療機関等が実施する感染症患者等のための施設・設備整備に対して補助する	395,483千円	→ 179,714千円 国制度変更による
健危 ④コントロールセンター運営費 コントロールセンターの運営に要する経費等	553,754千円	→ 553,754千円
健危 ⑤診療・検査医療機関等に対する支援 休業・診療体制縮小を余儀なくされた医療機関等に対する継続再開の支援や休業中の給与等の支援を行う	57,297千円	→ 57,297千円
健危 ⑥医療従事者勤務環境改善支援事業費補助金 入院患者に対応する医療従事者の特殊勤務手当等に要する費用を補助する	474,672千円	→ 20,000千円 国制度変更による
健危 ⑦公費負担制度(入院等医療費) 新型コロナウイルス感染症患者にかかる医療費を負担する	1,900,165千円	→ 1,900,165千円
医福 ⑧新型コロナウイルス感染症後方支援医療機関等連携促進事業 回復後患者の転院調整や受入環境の整備などを行う医療機関等に対して支援金を支給する	35,250千円	→ 8,550千円 実績減による
健危 ⑨新型コロナウイルス感染症患者外来透析治療等への支援 外来透析治療を提供する医療機関の外来等の設備整備を支援する	56,097千円	→ 0千円 実績減による
健危 ⑩感染症指定医療機関等病床利用促進事業費補助金 医療従事者等にかかる負担軽減および病床の効率的な運用により医療提供体制の確保・維持を図る	189,046千円	→ 500千円 国制度変更による

(2) 検査体制の充実 (当初) 7,251,032千円 → (9月補正後) 3,705,951千円

	(当初)	(9月補正後)
健危 ①新型コロナウイルス検査体制の整備 衛生科学センターにおける検査および変異株検査体制の整備	661,163千円	→ 661,163千円
健危 ②抗原定性検査キットの備蓄・配布 医療機関に対して抗原定性検査キットを配布できるよう、検査キットの確保等を行う体制を整備する	1,309,227千円	→ 8,942千円 国制度変更による
健危 ③PCR検査業務委託 民間検査機関や県内病院などにPCR検査を委託する	235,333千円	→ 235,333千円
健危 ④PCR検査センター設置事業 検査センターの設置を病院へ委託し、検査体制を確保する	136,908千円	→ 136,908千円
健危 ⑤イベントベースサーベイランス実施事業 感染拡大の恐れを早期に探知するため「イベントベースサーベイランス(EBS)」を実施する	1,236,930千円	→ 1,236,930千円
健危 ⑥高齢者施設等における一斉検査事業 高齢者施設の従業者等に対して、集中的に検査キットによる検査を実施できる体制を整備する	769,052千円	→ 769,052千円
健危 ⑦公費負担制度(PCR等検査費) PCR検査および抗原検査に要する医療費を負担する	1,319,986千円	→ 280,713千円 国制度変更による
健危 ⑧抗原定性検査キット配布・陽性者登録センター 有症状者に対して検査キットを配布するとともに、陽性となった者を登録する体制を整備する	1,536,884千円	→ 331,361千円 国制度変更による

(3) 感染拡大防止対策 (当初) 11,353,111千円 → (9月補正後) 7,716,786千円

	(当初)	(9月補正後)
健危 ①宿泊・自宅療養体制確保事業 軽症者等の宿泊療養や自宅療養の体制を確保する	9,297,768千円	→ 6,387,178千円 国制度変更による
医福等 ②各施設等に対する衛生資材等の県備蓄、かかり増し経費補助 介護施設、障害サービス事業所、認可外保育施設、放課後児童クラブ、児童養護施設等における衛生資材等の確保への支援	830,689千円	→ 698,380千円 実績減による
医福 ③新型コロナウイルス感染拡大防止にかかる施設等整備事業 高齢者施設等の個室化・ゾーニング改修や簡易陰圧装置導入に要する経費を補助する	201,073千円	→ 201,073千円
医福 ④介護職員職場環境改善支援事業 介護事業所等に対し介護ロボットの導入およびICT化を支援する	100,000千円	→ 100,000千円
健危 ⑤新型コロナウイルスワクチン接種の促進 ワクチン接種のために市町の接種体制の強化や副反応の相談体制を確保する	710,633千円	→ 117,207千円 国制度変更による

(4) 相談体制の確保 (当初) 4,005,545千円 → (9月補正後) 3,082,128千円

	(当初)		(9月補正後)
健危 ①新型コロナウイルス感染症相談等対応業務 新型コロナウイルス感染症に関する24時間対応の相談窓口を設置する	475,529千円	→	475,529千円
健危 ②新型コロナウイルス感染症相談窓口設置補助事業 相談窓口を設置する大津市(保健所設置市)に対しその費用を補助する	153,466千円	→	153,466千円
子ども ③新型コロナウイルス流行下における妊産婦総合対策事業 妊婦のPCR検査費用の補助や定期的な訪問等によるケア支援を実施する	15,821千円	→	3,525千円
障害 ④自殺予防相談事業 自殺を防止するためSNS等による相談窓口を設置する	10,544千円	→	6,788千円
子ども ⑤SNSを活用した子どもと親の悩み相談事業 SNSを活用した子育てや児童虐待等に関する相談窓口を設置する	7,000千円	→	3,721千円
健危 ⑥新型コロナウイルス感染症対応業務派遣委託料 県職員等に対応してきた新型コロナウイルス感染症対応業務について派遣および委託で実施	3,340,226千円	→	2,436,140千円

(5) 生活支援 (当初) 186,040千円 → (9月補正後) 157,036千円

健政 ①生活困窮者自立支援事業 生活困窮者自立支援法に基づき相談支援等を行う	42,178千円	→	42,178千円
健政 ②生活困窮世帯の子どもの学習・生活支援事業 生活保護等生活困窮世帯の子どもの学習支援等を行う	1,000千円	→	1,000千円
医福等 ③新型コロナウイルス感染症にかかる在宅生活困難者支援事業 同居家族の感染・入院等により、在宅生活が困難となる子ども・要介護高齢者・障害者へ必要なサービスを提供し支援する	36,683千円	→	22,319千円
子ども ④認可外保育施設の臨時休園に伴う保育料の減免に係る財政支援 認可外保育施設を対象に、臨時休園や登園自粛等に伴い保育料を減免したことにより生じた施設負担分に対して補助する	14,640千円	→	0千円
医保 ⑤【国保】新型コロナウイルス感染症による財政負担 収入が減少した被保険者の国民健康保険料(税)減免等を支援	63,520千円	→	63,520千円